

「置賜^{モリ}森林ノミクス推進フォーラム2022」の開催について

標記について、下記により実施しますので、周知及び当日の取材についてご配慮賜りますようお願いいたします。

1 趣 旨

山形県では、地域の豊かな森林資源を「森のエネルギー」、「森の恵み」として活かしていく『やまがた^{モリ}森林ノミクス』により、林業の振興や雇用の創出を図り、地域活性化につなげていく取組みを進めています。

この取組みをさらに加速化するためには、林業の省力化が必要であり、この一翼を担うのが「スマート林業」の推進とされています。

林業では、森林境界の明確化や森林資源の把握等が必要ですが、これらの作業は人力が基本であり、現地立会や樹高と直径の1本1本の計測など、多くの労力と時間を費やしますが、航空レーザ測量やドローン画像等を活用した「スマート林業」により、人手と時間をかけず実施できることが期待されています。

このような先進技術を積極的に利用することで、効率的な森林資源の把握や置賜地域で課題となっている森林境界の明確化などの問題解決に繋げていきたい。

2 主 催 置賜総合支庁、置賜林業推進協議会

3 開催日時 令和4年2月22日(火) 14:00～16:00

4 場 所 シェルターなんようホール（南陽市文化会館）小ホール ※オンラインによる講演。自宅、事務所等からの参加を原則とし、 オンライン参加が不可能な方のみ会場で参加

5 対 象 森林・林業関係者等 約100名 （入場料無料）

6 内 容

(1) 基調講演（14:10～15:50）オンラインによる講演

演題「スマート林業による林業イノベーション」

講師 信州大学農学部 森林計測・計画学研修室 教授 ^{かとうまさと}加藤正人 氏

問い合わせ先
産業経済部森林整備課
課長補佐 丹野真人
TEL0238-26-6063